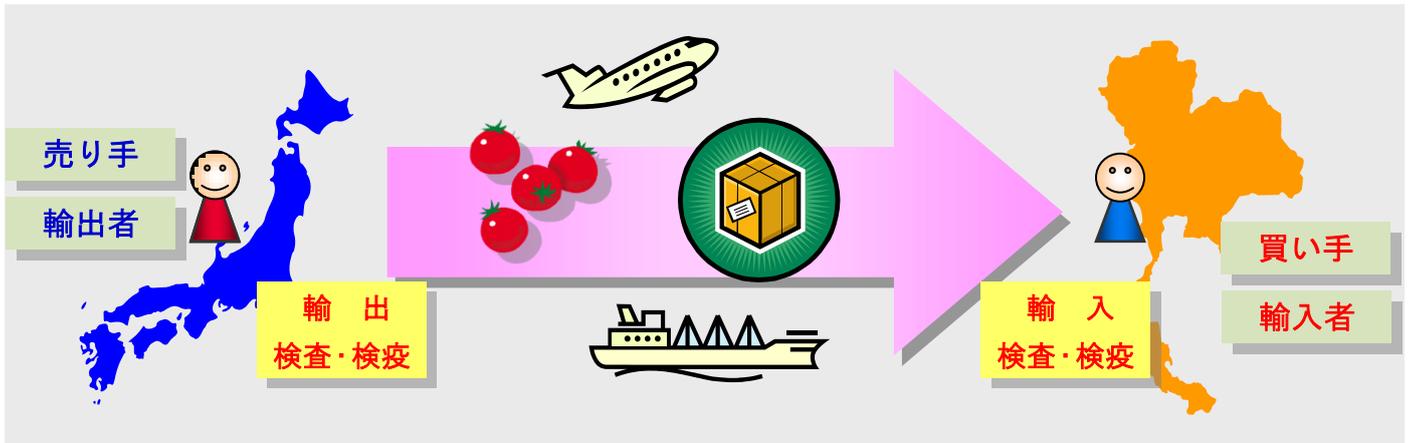


1. 輸出を始めるにあたり



1 輸出とは？



愛知県の農林水産物やその加工食品等を海外へ輸出するためには、信頼できる海外のパートナーを見つけること等、様々な仕事が必要です。

輸出はしっかり下調べをすれば、誰でも取り組むことができます。(品目や国によって規制されていることがあります)

海外との間で行う取引には、国内取引とは違う点があります。

海外取引と国内取引との違い

- 現地の言語・商習慣・法規制等が違います。意思の疎通がうまくいかないことで、取引上での誤解やトラブルが生じることがあります。
- 現地において政治情勢が変化することがあります。
- 現地の経済成長によりコスト(人件費、輸送費等)の上昇があります。
- 通貨が異なるため、為替相場の変動があります。(ドル建て等)
- 現地の消費者の趣味や嗜好に合わないことがあります。
- 現地で宗教により規制されている(ハラール^{※1}等)品目があります。
- 現地輸入に関税やその他税金がかかります。
- 輸送に時間がかかるため品質管理等に費用がかかります。
- 現地でのトラブルに素早い対処が困難です。

※1 ハラル… P 2 1 参照

食品輸出に関する用語

distributor 【ディストリビューター】
卸売業者または販売代理店

shipper 【シッパー】
輸出者

supplier 【サプライヤー】
供給者、商品製造業者、
また原料供給国

buyer 【バイヤー】
買い付け人

offer 【オファー】
輸出者が輸入者へ売りを申し込む

delivery 【デリバリー】
商品配送および配送網

traceability 【トレーサビリティ】
商品が生産者から消費者の手元に届くまでを記録すること

delicatessen 【デリカテッセン】
調理済みの肉、チーズ、サラダ、ソーセージ等の食品

glossary 【グロサリー】
加工食品、菓子等生鮮品以外の商品



2 輸出取引のかたち

直接貿易と間接貿易

直接貿易



ポイント

船積条件

輸出する費用を売り手が買い手のどちらが負担するかを船積条件として定めます。

F O B

輸出者の費用負担
発送元から船積まで

輸入者の費用負担

C I F

輸出者の費用負担は発送元から輸入港の到着まで
費用には保険料含む

輸入者の費用負担

売り手



輸出者

日本

輸出
通関

日本から輸出

輸入
通関

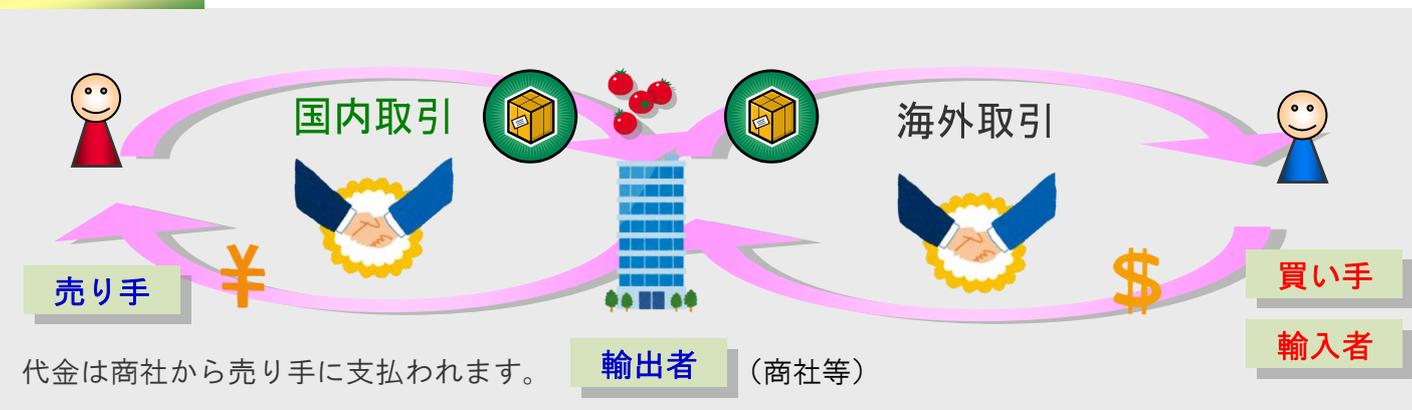
海外

買い手



輸入者

間接貿易



直接貿易と間接貿易の違い

- ・直接貿易は、商社を通さないためコストが安く済む反面、海外取引に伴うリスクや手続きの手間がかかります。
- ・間接貿易は、商社が販売主体となるため、取引上でのリスクは小さくなりますが、コストが高くなる可能性があります。